

第11回 関東アブレーションフロンティア

開催日 令和4年6月18日(土)

時間 13時00分-18時15分 予定

会場 富士ソフト アキバプラザ 「アキバホール」

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフト秋葉原ビル5階
電話：03-5209-6285

参加費 1,000 円

特別講演
(17:10-18:10)

心房細動アブレーションの大規模臨床研究： 単施設および多施設共同研究の構築

京都大学大学院医学研究科 循環器内科学 静田 聡 先生

Session

15 演題

当番世話人

群馬大学大学院 医学系研究科 内科学講座 循環器内科学分野 金古 善明 先生

不整脈専門医 更新単位対象学術集会認定
参加単位 1 単位が取得できます

共催：関東アブレーションフロンティア
バイエル薬品株式会社

プログラム

開会の辞 (13:00-13:05)

当番幹事・世話人：群馬大学大学院 医学系研究科 内科学講座 循環器内科学分野 金古 善明 先生

Session I (13:05-13:50)

座長：埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科・不整脈科 加藤 律史 先生
土浦協同病院 循環器内科 蜂谷 仁 先生

1) Slow Kent 束の離断後に manifest nodo-ventricular fiber の存在が疑われた 1 例

群馬大学 循環器内科

小針 堯司、金古 善明、田村峻太郎、長谷川 寛、石井 秀樹

2) Transseptal approach による僧帽弁形成術および Maze 術後に僧房弁・三尖弁輪を巡回する biatrial tachycardia を認めた 1 症例

心臓血管研究所付属病院

八木 直治、大塚 崇之、小木曾 翔、廣田 尚美、有田 卓人、鈴木 信也、
山下 武志

3) 心房細動アブレーション直後に開胸下心房中隔閉鎖術を要する医原性心房中隔欠損症を発症した不整脈源性右室心筋症の一例

¹ 東京慈恵会医科大学 循環器内科、² 東京慈恵会医科大学 心臓外科

櫻井竜太郎¹、鳴井 亮介¹、大瀬戸宏綱¹、横山 正明¹、山下 省吾¹、
儀武 路雄²、國原 孝²、吉村 道博¹、山根 禎一¹

座長： 日本医科大学付属病院 循環器内科 岩崎 雄樹 先生
公益財団法人心臓血管研究所付属病院 循環器内科 大塚 崇之 先生

4) 多彩な上室性不整脈を呈した AL アミロイドーシスの一例

群馬県立心臓血管センター 循環器内科

吉村 真吾、粕野 健一、後藤 貢士、瀧澤 良哉、木村 光輝、佐々木 渉、
原口裕美子、岸 翔平、佐々木健人、中谷 洋介、三樹 祐子、武 寛、
中村 紘規、内藤 滋人

5) 完全に同一の周期で興奮する 2 箇所のアリ状起源を有する心房頻拍

横須賀共済病院 循環器センター

橘 伸一、田中 泰章、川口 直彦、中島永美子、大久保健史、高木 克昌、
高橋 淳

6) 嚙下性不整脈に対するカテーテルアブレーションの経験

東京ハートリズムクリニック

榎田 俊生、大谷木賀美、角野 健太、大塩 拓也、星野 晃子、高橋 亮、
高橋 健太、桑原 大志

座長：群馬県立心臓血管センター循環器内科 中村 紘規 先生
横須賀共済病院 循環器内科 部長 田中 泰章 先生

7) 房室回帰性頻拍再発例に対し至適焼灼部位の決定に open window mapping が有効であった 1 例

¹日本医科大学付属病院 循環器内科、²日本医科大学付属病院 ME 部

藤本 雄飛¹、山口 優佳²、岩崎 雄樹¹、新井 俊貴¹、蜂須賀誠人¹、
萩原かな子¹、岡 英一郎¹、林 洋史¹、山本 哲平¹、村田 広茂¹、
淀川 顕司¹、清水 渉¹

8) レーザーバルーンにより左肺静脈共通幹と電氣的に架橋している冠静脈洞が同時に隔離された 1 例

東京医科歯科大学 循環器内科

西村 卓郎、合屋 雅彦、池ノ内 孝、山本 佑、後藤健太郎、重田 卓俊、
田尾 進、滝川 正晃、宮崎 晋介、笹野 哲郎

9) 心房細動アブレーション 9 年後に経食道心エコーにて左房内有茎性可動性石灰化病変を認め外科的に摘除し得た一例

総合病院 土浦協同病院 循環器内科

仲田 恭崇、三輪 尚之、佐藤 慶和、松田 和樹、平野 秀典、土居 惇一、
原 聡史、久佐 茂樹、蜂谷 仁

座長：日本大学医学部内科学系 循環器内科学分野 永嶋 孝一 先生
獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科 中原 志朗 先生

10) 内臓逆位の患者に対するアブレーションで機材配置を工夫し手技難易度を低減した一例

埼玉医科大学国際医療センター心臓内科

田中 尚道、川野 大輔、佐々木 渉、成田 昌隆、松本 和久、森 仁、
筒井 健太、池田 礼史、加藤 律史、松本 万夫

11) 心内膜及び心外膜からの通電にて一過性の治療効果しか得られなかった GCV 末梢起源と考えられる心室性期外収縮の一例

自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

上岡 正志、奥山 貴文、渡邊 裕昭、渡部 智紀、甲谷 友幸、今井 靖、
荻尾 七臣

12) 左房頻拍前中隔アブレーションにて順行性 fast pathway が離断され、冠静脈洞内アブレーションによる逆行性 fast pathway 離断を余儀なくされた PLSVC 起源心房細動合併 slow-fast AVNRT の 1 例

横浜市立みなと赤十字病院 循環器内科

新井 紘史、佐川雄一郎、重田 卓俊、小田 惇仁、須藤 洸司、村田 和也、
山内 康熙

Session V (16:15-17:00)

座長：東京医科歯科大学 循環器内科 不整脈センター 合屋 雅彦 先生
東京ハートリズムクリニック 桑原 大志 先生

13) 伝導回路の一部が心筋層内に推定され、入力部位に対してクライオアブレーションの線状焼灼が奏功した進行性不整脈源性右室心筋症心室頻拍の1例

¹東北医科薬科大学 循環器内科、²仙台オープン病院 循環器内科

野田 一樹^{1,2}、熊谷 浩司¹、佐藤 司¹、黒瀬 裕樹¹、長谷川 薫¹、
住吉 剛忠¹、菊田 寿¹、関口 祐子¹、亀山 剛義¹、山家 実¹、
福井 重文¹、中野 陽夫¹、小丸 達也¹

14) 複数のVT回路を有するARVC症例において、不整脈基質の同定に心室早期刺激 (sense protocol) の併用が有用であった1例

獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科

福田 怜子、堀 裕一、伊藤 達彦、菊池 優太、近藤 勇喜、水谷有克子、
中村日出彦、久内 格、中原 志朗、板橋 裕史、石川 哲也、小林さゆき、
田口 功

15) 左室心尖部瘤をbystanderとする心室頻拍の一例

日本大学医学部附属板橋病院

平田 萌、永嶋 孝一、若松 雄治、大塚 直人、林田 啓、平田 脩、
黒川早矢香、奥村 恭男

休憩10分

特別講演 (17:10-18:10)

座長：群馬大学大学院 医学系研究科 内科学講座 循環器内科学分野 金古 善明 先生

心房細動アブレーションの大規模臨床研究：単施設および多施設共同研究の構築

京都大学大学院医学研究科 循環器内科学

静田 聡 先生

閉会の辞 (18:10-18:15)

名誉世話人：東松山医師会病院 松本 万夫 先生